

# 千葉福祉園だより

第76号



## 「冬イベントを開催しました」



生活支援第三グループ  
ふじみ寮 川村 天海

十二月七日(土)、総合訓練センター内大運動療法室にて冬イベントを開催しました。  
今年度のテーマは、「クリスマスコンサート」でした。初めに、職員が扮するサンタクロースから挨拶がありました。クリスマスコンサートでは、利用者の皆さんに馴染みのある曲をボランティアの方が演奏してくださり、皆さんが体を動かしたりリズムに乗り、楽しませていました。会の終わりに、サンタクロースからのプレゼントがありました。利用者さんが笑顔で帰寮していただけた良い冬イベントとなりました。



### スーパーバイズ研修を行いました



当園の苦情解決委員会や虐待防止委員会の外部委員である佐久間法律相談事務所の佐久間水月弁護士を講師として迎え、「虐待防止について～一人ひとりを大切に～」というテーマで研修を行いました。  
制度の解説や具体的な事例をもとに研修を行い、研修参加者からは「自分の支援を振り返る機会になった。」「虐待防止だけでなく権利擁護についても学ぶことができた。」との声がありました。

生活支援第三グループ ふじみ寮 酒井 勉

### 今年も福祉セミナーを開催しました！



令和最初の福祉セミナーは、NPO法人サポートひろがり代表山田由美子様を講師にお招きし「自閉症の方のパニックをゼロにする12の方法」を開催しました。

当日は園職員34名、地域の関係者21名が参加し、聴講とグループ討議を行いました。職員からは、「グループに相手に伝えることの大切さを学んだ。」「グループ討議は他施設交流の場になり楽しかった。」、地域の関係者からは、「自閉症はどうして起こるのか、実例・体験を交えて大変わかり易かった。」との感想をいただきました。

生活支援第二グループリーダー 小島 一明

### 「今年1年をふりかえって」 新任職員からひとこと

● 昨年四月よりふじみ寮に配属された山谷勇介です。早いもので千葉福祉園に来てもうすぐ一年が経ちます。改めて昨年を思い返すと、初めの内は仕事に悩み、支援の難しさを感じる日々でしたが、多くの同僚の支えがあり、試行錯誤をしながらも業務を行っていました。また多くの職員や利用者との出会い、この仕事の面白さを知ることができたと思います。  
今後ともより良い支援ができるように学び続け、成長していきたいです。今後ともよろしくお願いたします。

生活支援第三グループ 山谷 勇介

● 千葉福祉園に来てもうすぐ一年が経ちます。福祉の仕事の経験がなく、初めは不安な毎日を送っていました。少しずつ慣れ、私の名前を覚えて下さったり、ちょっとしたことでお礼の言葉を頂いた時には、この仕事にやりがいを感じ温かい気持ちになりました。また、先輩職員の支えも大きく、支援や関わり方については試行錯誤の毎日でも、まだまだ分からないこともありましたが、先輩職員に助けられながら、支援にあたっていました。  
これからも、利用者一人ひとりがより良い生活が送れるように、支援についての理解を深めて自分自身も成長していきたいです。これからもよろしくお願いたします。

生活支援第二グループ あおい寮 池田 恵実

● 平成三十一年四月からまつば寮に配属されました久保田誠と申します。施設に勤務するのは初めてなので、最初は不安が大きかったです。自身の支援スキルの不足のため、利用者さんとコミュニケーションを取ることさえ難しく、戸惑うことが多くありました。一年間支援を続けて、今ではようやくコミュニケーションを取れるようになりました。また、同僚にも助けをいただながら、日々の新しい発見や支援することに喜びを感じて取り組んでいます。  
これからも精進していきますので、よろしくお願いたします。

生活支援第四グループ まつば寮 久保田 誠

### ◆◆◆ 編集後記 ◆◆◆

今年度も当園の運営にご協力いただきまして誠にありがとうございました。2度の台風等の災害に見舞われ、園内外に被害の痕は残っていますが、千葉福名物の桜並木は遅く小さな蕾をつけています。令和2年度もどうぞよろしくお願いたします。

管理グループリーダー 田口 久美

### 【千葉福祉園お花見会の中止について】

現在、国内において感染経路が不明な新型コロナウイルスへの感染者が確認されるなど、今後の感染拡大が懸念されています。こうした中、当園においても、新型コロナウイルスに対する感染予防策を万全にする必要があります。そのため、例年4月に開催しております「お花見会」は、大変恐縮ですが中止とさせていただきます。ご理解・ご協力頂きますよう、よろしくお願いたします。



### あやめ寮のクリスマス

12月15日(日)、クリスマス会が行われました。あやめ寮では、プロのピアニストである保護者の滝澤様によるピアノ演奏や、シンガーソングライター沢登さんによる毎年恒例のギター演奏、職員によるダンスで、皆さん歌って踊って大いに盛り上がりました。

サンタレディやトナカイは職員が仮装しました。皆さん、笑顔が弾ける和やかな会でした。

生活支援第二グループ あやめ寮 田所 眞紀子



### のぞみ寮のクリスマス

12月15日(日)、クリスマス会を実施しました。のぞみ寮では、食事を楽しみたいとの要望があり、外食をメインとしたクリスマス会を実施しました。一幸のコース料理に舌鼓を打ち、寮に戻って参加者全員で歌を唄い、千葉福祉園音頭を踊りました。最後には、フィンランドから来たサンタさん(自称)にプレゼントをもらい、とても嬉しそうにしていました。のぞみ寮での思い出の1ページに刻まれたことと思います。

自立支援グループ のぞみ寮 谷合 空



### 涼山寮のクリスマス

利用者の皆さんが待ちに待ったクリスマス会の日、ドキドキしながら迎えている様子でした。クリスマス会では、「レインボーファクトリー」さんによるゴスペルを聞きました。利用者や保護者の皆さん、職員共に聞きほれてしまうほどでした。ほかにも、職員と保護者による「二人羽織」やつばさ高校による「手話コーラス」、サンタからプレゼントなどがあり、皆さんで楽しみました。

自立支援グループ 涼山寮 山口 達史



### つくし寮のクリスマス

つくし寮のクリスマス会は、12月22日(日)に開催しました。彩り豊かな食事にマッシュポテトで作った雪だるまを添えて、目にもおいしいディナーとなりました。おなか一杯になった後は、グループごとに分かれ正解数を競うジェスチャーゲーム、子供たち自ら考えた出し物を披露し大いに盛り上がりました。

児童生活グループ つくし寮 絹本 直人



### あじさい寮のお正月

正月と言えば初詣。職員からもらったお年玉には、お手製のお札と小銭が入っていました。寮内の手作り神社鳥居をくぐり、お賽銭箱にお年玉の小銭を投げ二礼二拍手一礼。あっさり終わる人、いつまでも祈る人様々です。次に、書初めは一人一文字、半紙に筆で書いて、見事「あけましておめでとう」。皆さんの合作です。お昼は、笑顔で外注弁当を食べ、新年を祝いました。

生活支援第二グループ あじさい寮 松元 恵子



### 明星寮のお正月

正月三が日は、雲一つない青空の中、深呼吸しながら園内をお散歩すると、穏やかな日差しのもとと凛としたお正月らしい静寂がそこにありました。

利用者の皆さんが、ジャンパーに帽子を被っていざ出かけても、歩いているうちに暑くなったのか、いつのまにかジャンパーの前ボタンやファスナーを開けて歩いていた。

昼食では、柔らかく食べやすい「さっくりお餅」でお正月のお雑煮を楽しみました。皆さん嬉しそうに美味しいおいしいと笑顔でした。

また、新年会と併せて、寮を移られる方のお別れ会も行いました。来年も清々しい、そして皆さんがお元気なお正月が迎えられるように。

生活支援第一グループ 明星寮 村田 悟



### 年男・年女



もえぎ寮 入倉 美智子さん から一言 「今年も編み物を頑張りたいです！」

けやき寮 落合 不二夫さんへひと言 「楽しく健康に過ごしてください! (職員一同)」

あやめ寮 伊達 幸子さん からひと言 「転ばないようにして、楽しく過ごしたいです。」

### 地域福祉フェスタに参加しました!

十一月十七日(日)、長浦公民館にて第十二回地域福祉フェスタが行われました。一日科から、十二名の利用者の皆さんが参加されフラダンスを披露しました。曲目は「証城寺の狸囃子」と「手のひらを太陽に」の二曲です。当日は、リフレインシユクラのフラダンスの先生であるベイスタイルフラの本間先生と一緒に踊っていたことが、利用者の皆さんにとっては、大変、心強かったことと思います。笑顔で楽しく踊ることができました。また、野菜や手芸品の販売についても大盛況でした。



十一月十日(日)、今年度二回目の日中活動参観が実施され、九十七名家族・百二十五名(含、後見人)の方が参加してくださいました。屋内科では、受託作業や手芸作品の制作、屋外科では、生産したサツマイモ・里芋の袋詰めをしました。また、ゆったりJOY(寮の壁を越えたレクリエーションプログラム)では、運動や音楽、リラックスタイムなどを通じた感覚に動きかけるプログラムなど、個別活動や園内散歩、描画やパズルなどのプログラムや健康維持・増進の取り組み、各種創作活動が提供されました。ご家族や後見人の方と一緒に大変充実した時間が持てました。

### 日中活動参観